**令和７（2025）年度　国立歴史民俗博物館　日本歴史文化知　奨励研究計画書**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究区分  （いずれかに○） | | A　デジタルヒューマニティーズを実践する新たなデータ構築型奨励研究  B　地域社会の歴史・文化の解明に寄与する歴史資料のデータ化とその活用に関する奨励研究 | | | | |
| 研究課題名 | |  | | | | |
|  | | 所属・職名 | | | 専門分野 | 氏　名 |
| 研究代表者 | | 所属・職名 | | |  |  |
| 研 究 副 代 表 者 | | 歴博研究部・職名 | | |  |  |
| 研究組織 | 氏　　　名 | 所属機関・職名 | 35歳  未満 | 40歳  未満 | 専門分野 | 分担課題 |
| ＜記入例＞  館外研究員  館外研究員  〔１行空け〕  館内教員  ○副代表者  ◎代表者 | 所属機関名・職名  所属機関名・職名  　〔１行空け〕  歴博研究部・職名  歴博研究部・職名  所属機関名・職名 | 該当者には○ | 該当者には○ |  | **※「35歳未満」「40歳未満」とは、2025年4月1日時点の年齢を指します。国等による研究活動に関する調査の（当館の公募研究における若手研究者等の参画状況の）基礎データとして活用するため、記載のご協力をお願いいたします。** |
| 外部　　　名　、　内部　　　名　　　　　計　　　　名 | | | | | |
| 研究目的とその特色 | 研究の全体構想と目的を具体的かつ明確に、また（調査・分析等の手法を含めた）特徴や独創性について記入してください。 | | | | | |
| 研究計画 | 研究目的に基づく具体的な活動内容を記入してください。 | | | | | |
| 日本歴史文化知との関係 | 歴博が進める「日本歴史文化知の構築」の中でどのような位置づけを目指すのか記入してください。 | | | | | |
| 期待される成果とその公開方法 | 研究で期待される成果と意義、また2025年度に実施する報告（奨励研究報告書及び当館の開催する研究集会等）とは別に2026年度中の成果公表について具体的に（学術論文・データ・国際会議報告など）計画を記入してください。 | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (課題名)  ＜記入例＞ | | | | | | |
| （金額単位：円） | | | | | | |
| 経費の内訳 |  |  | | 月別 | 事項（場所） | | | 日数 | | 人数 | 金額 | 備考 |
| ①国内  旅費 | 研究会開催 | |  |  | | |  | |  |  |  |
| その他 | | 1月  12月 | ○○学会ポスター報告（松本市）  ○○研究会年次大会報告（松江市） | | | 1  1 | | 1  1 | 35,000  40,000 | 研究の進捗によりいずれか一方で発表 |
| 小　計 | | | | | | | | | | 75,000 |  |
|  |  | | 月別 | 事項（場所） | | | 日数 | | 人数 | 金額 | 備考 |
| ②外国旅費 | 研究会開催 | |  |  | | |  | |  |  |  |
| その他 | |  |  | | |  | |  |  |  |
| 小　計 | | | | | | | | | |  |  |
|  | 品名・事項 | | | | 単価 | | | 数量 | | 金額 | 備考 |
| ③備品消耗品購入 | ハードディスク | | | | 12,000 | | | 1 | | 12,000 | 研究で作成したデータの管理 |
| 小　計 | | | | | | | | | | 12,000 |  |
|  | 事項 | | | | 単価 | | | 数量 | | 金額 | 備考 |
| ④  役務費 | 8mmフィルム映像デジタル化  成果論文抜き刷り | | | | 2,500  250 | | | 17  100 | | 42,500  25,000 | 単価は5分あたり |
| 小　計 | | | | | | | | | | 67,500 |  |
|  | 事項 | | | | 単価 | | | 数量 | | 金額 | 備考 |
| ⑤通信運搬費 |  | | | |  | | |  | |  |  |
| 小　計 | | | | | | | | | |  |  |
|  | 月別 | 事項 | | | 時給 | 時間 | | 日数 | 人数 | 金額 | 備考 |
| ⑥謝金 | 11月～1月 | データ入力 | | | 960  (注) | 6 | | 計14 | 1 | 80,640 |  |
| 小　計 | | | | | | | | | | 80,640 |  |
| **合　計** | | | | | | | | | | 235,140 |  |

※謝金業務を実施する場合は歴博で勤務管理を受けられる方に限ります。時給は歴博の基準に拠りますので、研究副代表（予定）者などを通じて申請前にご確認ください。

※学会等への参加を予定し、かつ申請時点で当該学会等の実施形態が従来型かオンライン型か未定である場合は、従来型であるものとして経費を計上してください。

※学会等へオンライン参加する（旅費を支出せず参加する）場合で、参加費等の請求を受ける場合には、③へ計上してください。旅費を支出して参加する場合には、旅費（①または②）に含めてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研 究 業 績  本欄には、研究代表者が最近３カ年間に発表した論文、著書、工業所有権等、招待講演のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、記入してください。奨励研究員（館外）については、代表的な研究業績１本を、個人ごとに記入してください。  なお、概ね１頁におさまるようにご記入ください。  ただし、学術誌等へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。 | | | |
| 発　表　年 | ・研究代表者３年分 | 発表論文名・著書名　等  例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入してください。  以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）しても可。なお、研究代表者及び奨励研究員にはアンダーラインを付してください。 | |
|  |  | | |
| 発　表　年 | ・奨励研究員（館外）代表的なもの一人につき１本ずつ記入 | | 発表論文名・著書名　等  例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入してください。  以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）しても可。なお、研究代表者及び奨励研究員にはアンダーラインを付してください。 |
|  |  | | |